

令和8年度 にっぽ保育セミナー

オンライン開催

令和8年度 にっぽ保育セミナースケジュール一覧

テーマ	分野	ライブ配信日	申込期間
事故事例とヒヤリ・ハットから学ぶ 保育現場の安全対策	保健衛生 ・安全対策	8/25（火） 13:00～16:10	7月13日～8月10日 12:00まで
子どもの“食べる”を支える保育 —食事援助を園全体で考える—	食育・アレルギー	9/7（月） 13:00～16:10	7月24日～8月21日 12:00まで
個が際立ち、集団が生きるための保育 者の子ども理解と関わり	幼児教育	10/9（金） 13:00～16:10	8月19日～9月17日 12:00まで
事例をもとに学ぶ 保護者対応と相談援助の実践	保護者支援 ・子育て支援	10/22（木） 13:00～16:10	9月8日～10月6日 12:00まで
「気になる子」を支える視点と実践事例から 見る支援の具体	障害児保育	12/2（水） 13:00～16:10	10月13日～11月11日 12:00まで
乳児期の育ちを保護者と共に育む 保育者のかかわり	乳児保育	12/11（金） 13:00～16:10	10月27日～11月25日 12:00まで
現場を支えるミドルリーダーに求められる力 ～期待される役割と成長し合う職場づくり～	マネジメント	令和9年 1月25日（月） 13:00～16:10	12月4日～ 令和9年1月8日 12:00まで

修了要件および修了証の発行について



- ①事前課題の提出
- ②ライブ研修への参加または、見逃し配信の視聴
- ③事後課題の提出

上記すべてを満たした方に修了証を発行いたします。

にっぽ保育セミナーは、「施設型給付費等に係る処遇改善等加算（区分3）」に係る研修（幼稚園・認定こども園）の実施主体として、47都道府県より実施主体認定を受けております。

なお、本セミナーは、**保育士等キャリアアップ研修ではございません**ので、ご確認のうえ、お申込みください。

にっぽ保育セミナーとは

保育の「今」と「これから」を共に考える、オンラインセミナーです。

現場での課題や日々の気づきを共有し、明日の保育に活かせる実践的な学びをお届けします。

明日の保育が、もっと楽しく、前向きになるヒントを一緒に見つけてみませんか？

全国どこからでもオンラインでご参加可能です。

見逃し配信もご用意していますので、当日ご都合が合わない方も安心してお申し込みください。



見逃し配信あり

ライブ配信を見逃しても、
期間中はいつでも視聴できます。



全国どこからでも参加可能

インターネット環境があれば、
どこからでもご参加いただけます。



修了証を発行

修了要件を満たした方には
修了証を発行します。



実践に活かせる内容

現場での課題に寄り添った
実践的な学びをお届けします。

こんな方におすすめ！



保育士



副主任保育士



職務分野別リーダー



リーダー保育士

本セミナーは、保育に携わる方であれば、どなたでもご受講いただけます。なお、講義内容をご確認のうえ、お申し込みください。

事故事例とヒヤリ・ハットから学ぶ 保育現場の安全対策

8月25日（火）13時00分～16時10分

担当講師



氏 名：猪熊 弘子 先生
所 属：駒沢女子短期大学 教授



研修概要

令和7年7月にこども家庭庁が公表した「令和6年教育・保育施設等における事故報告集計」によれば、死亡事故は前年より減少しています。重大事故の報告義務が周知されたことから、重大事故の件数は令和以降増加傾向にありますが、これも保育者の安全に対する意識が高まっていることの現れと考えられます。

一方で、こども家庭庁および文部科学省に報告する必要のない軽微なケガはこれらの集計には含まれておらず、実際に保育所等で発生しているケガの件数はさらに多いことが推察されます。子どもは発達に伴ってケガをします。子どもの育ちを支える保育の中では、すべてのケガをなくすことは難しいものです。しかし、子どもの命を失ったり、後遺症を伴うような大ケガに至る重大事故は、絶対に避けなければなりません。実際に現場でどのような事故が起きているのか、その事故の原因は何だったのか、どうすれば未然に防ぐことができたのかといったことを学ぶことで、事故を察知する力や予防するための技術が身につく、重大事故を防ぐことができるようになっていきます。

本研修では、保育中の実際の事故やヒヤリ・ハット事例をもとに、事故予防のポイントについて学びます。また、保育者一人ひとりの意識を高めることや、園内連携のあり方、事故予防に役立つ組織作りのポイントについて理解を深めます。さらに、事故予防に有効な園内研修の方法や、事故予防マニュアルの作成方法についても示し、安全な保育を支えるために、日々の保育を見つめ直す機会とします。



受講スケジュール

受講スケジュール	
申込み期間	7月13日～8月10日 12時00分まで
支払い期間	7月13日～8月12日 12時00分まで
事前課題提出期間	7月13日～8月14日 12時00分まで
ライブ研修日	8月25日（火） 13時00分～16時10分
見逃し配信期間（予定）	9月10日～9月30日 23時59分まで
事後課題提出期間	8月25日～10月7日 12時00分まで



研修詳細

研修内容

- 保育活動中の事故事例とヒヤリ・ハット事例
- 事例を基に考える事故予防のポイントー保育者ひとり一人の意識と園内連携ー
- 事故後の振り返りと再発防止のための検討

対象分野

- 保健衛生・安全対策

こんな方におすすめ

- 副主任保育士
- 専門職リーダー
- 職務分野別リーダー
- 看護師・保健師
- クラス担任の保育者

受講費

- 会員園 5,000円
- 非会員園 8,000円

子どもの“食べる”を支える保育 —食事援助を園全体で考える—

9月7日（月）13時00分～16時10分

担当講師



氏 名：池谷 真梨子 先生
所 属：和洋女子大学 准教授



研修概要

保育所・認定こども園における食事の時間は、単なる栄養摂取の場ではなく、子どもの主体性や人との関わりを育む大切な保育の場です。しかし現場では、「食べない子への対応」「発達が気になる子への支援」「アレルギー対応」「保護者との認識の違い」など、多くの悩みや課題があります。

本研修では、子どもの「食べる」を発達や主体性の視点から捉え直し、「完食」を目標とするのではなく、一人ひとりの子どもが安心して食べられる環境づくりについて考えます。また、食事場面における子どもの“心地よさ”とは何かを保育実践や研究知見をもとに検討し、日々の食事援助を振り返る視点を学びます。

さらに、保育士だけでなく、調理職員や看護職、保護者との連携を含めて、園全体で子どもの食を支えるための具体的な考え方や実践のポイントについてお伝えします。



受講スケジュール

受講スケジュール	
申込み期間	7月24日～8月21日 12時00分まで
支払い期間	7月24日～8月25日 12時00分まで
事前課題提出期間	7月24日～8月27日 12時00分まで
ライブ研修日	9月7日（月） 13時00分～16時10分
見逃し配信期間（予定）	9月24日～10月7日 23時59分まで
事後課題提出期間	9月7日～10月14日 12時00分まで



研修詳細

研修内容

- こどもの「食べる」をどのように捉えるか
- 食事場面における“心地よさ”とは何か
- 現場での食事の困りごとと支援

対象分野

- 食育・アレルギー

こんな方におすすめ

- 副主任保育士、専門職リーダー、職務分野別リーダー
- 調理職員
- 看護師・保健師
- クラス担任の保育者

受講費

- 会員園 5,000円
- 非会員園 8,000円

個が際立ち、集団が活きるための 保育者の子ども理解と関わり

10月9日（金）13時00分～16時10分

担当講師



氏 名：青山 誠 先生
所 属：社会福祉法人東香会
保育統括理事
上町しぜんの国保育園
副園長



研修概要

幼児と関わる保育者は、遊びの継続・発展、多様な子どもたちを包み込む集団形成、さらにはクラスの運営など、多くの課題や悩みを抱えていることでしょう。

そうした課題に向き合う中で、保育は時に予測可能で管理しやすい計画になりがちです。しかし、子どもとの関わりの中には、保育者の予想を超える偶然の出会いやハプニングが数多く存在します。それを受け入れ、子どもと共に楽しみながら保育を創り上げていくことが、保育の醍醐味でもあります。

本研修では、子ども理解の面白さと難しさ、保育者のかかわりのあり方、遊びと対話が生み出す育ちの可能性について考えます。
そして、多様な子どもたちと共に育ち合うことの豊かさや、保育の楽しさ・奥深さを改めて見つめ直します。



受講スケジュール

受講スケジュール	
申込み期間	8月19日～9月17日 12時00分まで
支払い期間	8月19日～9月25日 12時00分まで
事前課題提出期間	8月19日～9月29日 12時00分まで
ライブ研修日	10月9日（金） 13時00分～16時10分
見逃し配信期間（予定）	10月26日～11月9日 23時59分まで
事後課題提出期間	10月9日～11月16日 12時00分まで



研修詳細

研修内容

- 個の育ちが、集団を耕すということ～それぞれがその人であることがそのまま集団形成へとつながる、そのための保育者のかかわり
- 子ども理解のおもしろさと、むずかしさ～わかろうとすることと、わからなくなろうとすること
～職員集団での対話を通した子ども理解
- 遊びと即興～計画の大事さと、計画を越えていくこと

対象分野

- 幼児教育

こんな方におすすめ！

- 副主任保育士、専門職リーダー、職務分野別リーダー
- 幼児クラス担任の保育者

受講費

- 会員園 5,000円
- 非会員園 8,000円

事例をもとに学ぶ 保護者対応と相談援助の実践

10月22日（木）13時00分～16時10分

担当講師



氏 名：二宮 祐子 先生
所 属：文教大学 准教授



研修概要

近年、多様な家族の形や生活背景をもつ家庭が増える中、保育現場における保護者支援・子育て支援の重要性はますます高まっています。保育者の皆さまは、日々のかかわりの中で、さまざまな背景をもつ家庭・保護者と向き合いながら、どのような支援が必要なのかを考えていると思います。

今回のセミナーでは、保育者の皆さまからいただいた声を基に、「虐待疑いのある家庭」、「貧困家庭」等、保護者対応の実際をケーススタディを通して、対応の視点を広げていきます。

また、保護者との信頼関係を築くための相談援助のあり方や、関係機関との連携の進め方について理解を深めながら、子どもと家庭を支えるための視点について考えます。



受講スケジュール

受講スケジュール	
申込み期間	9月8日～10月6日 12時00分まで
支払い期間	9月8日～10月8日 12時00分まで
事前課題提出期間	9月8日～10月12日 12時00分まで
ライブ研修日	10月22日（木） 13時00分～16時10分
見逃し配信期間（予定）	11月9日～11月23日 23時59分まで
事後課題提出期間	10月22日～11月30日 12時00分まで



研修詳細

研修内容

- ケーススタディ 保護者対応の実際（虐待疑いのある家庭、貧困家庭等）
- 相談援助の在り方
- 連携の取り方

対象分野

- 保護者支援・子育て支援

こんな方におすすめ

- 副主任保育士、専門職リーダー、職務分野別リーダー
- 保護者支援・子育て支援を学びたい保育者

受講費

- 会員園 5,000円
- 非会員園 8,000円

「気になる子」を支える視点と 実践事例から見る支援の具体

12月2日（水）13時00分～16時10分

担当講師



氏 名：藤原 里美 先生
所 属：一般社団法人チャイルド
ドフード・ラボ
代表理事



研修概要

「気になる子」と言われる子どもたちの行動や姿の背景には、どのような気持ちや考えがあるのでしょうか？

本セミナーでは、「気になる子」への理解を深めるために、子どもの行動や姿を多面的に捉える視点について学びます。目の前にいる子どもの「できないこと」ではなく、「できること」に目を向け、支援するためのかわりについて考えます。

また、子どもの見方を変えることの重要性について理解を深めるとともに、保育現場における実践事例を通して具体的なかわりや支援のあり方への理解を深めます。

本セミナーを通して、「気になる子」の理解を深めながら、一人ひとりの育ちを支える保育について考えていきましょう。



受講スケジュール

受講スケジュール	
申込み期間	10月13日～11月11日 12時00分まで
支払い期間	10月13日～11月13日 12時00分まで
事前課題提出期間	10月13日～11月17日 12時00分まで
ライブ研修日	12月2日（水） 13時00分～16時10分
見逃し配信期間（予定）	12月18日～令和9年 1月8日 23時59分まで
事後課題提出期間	12月2日～令和9年 1月15日 12時00分まで



研修詳細

研修内容

- 「気になる子」の理解
- 子どもの「できること」を支援する視点
- 実践事例をもとに自園での支援の具体について考える

対象分野

- 障害児保育

こんな方におすすめ

- 副主任保育士、専門職リーダー、職務分野別リーダー
- 気になる子の理解を深めたい方
- 気になる子の支援について学びたい方

受講費

- 会員園 5,000円
- 非会員園 8,000円

乳児期の育ちを保護者と共に育む 保育者のかかわり

12月11日（金）13時00分～16時10分

担当講師



氏 名：井桁 容子 先生
所 属：保育SoWラボ 代表



研修概要

乳児期は、人との信頼関係を基盤として、生涯にわたる学びや成長の土台が育まれる大切な時期です。

本セミナーでは、「アタッチメント」に焦点を当て、子どもが安心できる環境やかかわりについて理解を深めるとともに、保護者と連携しながら子どもの育ちを支える保育者の役割について学びます。

乳児期における「安心」の重要性や、安心を土台として挑戦へ向かう発達のプロセスを理解するとともに、子どもや保護者との信頼関係の築き方について考えます。そして、未来へとつながる乳児期の育ちを支えるために、保育者に求められるかかわりを見つめ直します。



受講スケジュール

受講スケジュール	
申込み期間	10月27日～11月25日 12時00分まで
支払い期間	10月27日～11月27日 12時00分まで
事前課題提出期間	10月27日～12月1日 12時00分まで
ライブ研修日	12月11日（金） 13時00分～16時10分
見逃し配信期間（予定）	12月18日～令和9年 1月8日 23時59分まで
事後課題提出期間	12月11日～令和9年 1月15日 12時00分まで



研修詳細

研修内容

- 乳児期における安心の重要性
- 安心と挑戦のプロセス
- 子ども・保護者と築く信頼関係
- 未来へつながる乳児期の育ちの土台

対象分野

- 乳児保育

こんな方におすすめ

- 副主任保育士、専門職リーダー、職務分野別リーダー
- 乳児期のアタッチメントについて学びたい方
- 乳児クラス担任の保育者

受講費

- 会員園 5,000円
- 非会員園 8,000円

現場を支えるミドルリーダーに求められる力 ～期待される役割と成長し合う職場づくり～

令和9年1月25日（月）13時00分～16時10分

担当講師



氏 名：松原 美里 先生
所 属：合同会社ウメハナチャイルドケアコミュニケーションズ 代表
保育コミュニケーション協会
代表 / 保育者研修 講師



研修概要

ミドルリーダーになったものの、「リーダーとして何を期待されているのか分からない」「職員との関わり方やチームづくりに悩んでいる」と感じたことはありませんか。

ミドルリーダーは、管理職と職員をつなぎながら、中間層として園の課題を捉え、職員同士の協働を支える重要な役割を担っています。その一方、ミドルリーダーの立場の難しさから悩みや戸惑いを感じることも少なくないでしょう。

本セミナーでは、現場を支えるミドルリーダー層に焦点を当て、園において期待される役割や責任について理解を深めます。また、日々の実践を振り返りながら、チームワークを高めるコミュニケーションのあり方や、職員の学びと成長を支える園内研修の進め方について学びます。



受講スケジュール



研修詳細

受講スケジュール

申込み期間	12月4日～令和9年1月8日 12時00分まで
支払い期間	12月4日～令和9年 1月12日 12時00分まで
事前課題提出期間	12月4日～令和9年 1月14日 12時00分まで
ライブ研修日	令和9年1月25日（月） 13時00分～16時10分
見逃し配信期間（予定）	令和9年2月9日～2月24日 23時59分まで
事後課題提出期間	令和9年1月25日～3月2日 12時00分まで

研修内容

- 園におけるミドルリーダーに期待されている役割
- ミドルリーダーの視点で考える課題と実践
- チームワークを高めるコミュニケーション
- 職員の学びと成長につながる園内研修の進め方

対象分野

- マネジメント

こんな方におすすめ

- 副主任保育士、専門職リーダー、職務分野別リーダー
- 今後ミドルリーダーになる予定の保育者

受講費

- 会員園 5,000円
- 非会員園 8,000円

セミナー受講の流れ

お申込みから修了証の発行までの流れは以下のとおりです。

1. マナブル登録

ご登録がお済みでない方は会員/非会員マニュアルに沿ってご登録ください。



2. セミナーお申込み

マナブル「研修を探す」ページより、受講を希望するセミナーをお申込みください。



3. 受講費のお支払い

受講決定通知が届きましたら、マナブルマイページよりお支払いください。



4. 事前課題およびアンケートへの回答

修了証を必要とする方は、必ず期日までにご提出ください。



5. ライブ研修（Zoom）／見逃し配信（Vimeo）

ライブ研修への参加、または見逃し配信をご視聴ください。



6. 事後課題の提出

修了証を必要とする方は、必ず期日までにご提出ください。



7. 修了証の発行

後日、マナブルマイページよりダウンロードが可能となります。
※修了要件を満たした方に限ります。



マナブルのご登録およびお申込み、お支払いに関する詳細は、マナブルマニュアル（会員/非会員）をご確認ください。（<https://www.nippo.or.jp/learn/tabid389.html>）

受講に関する重要事項

お申込みの前に必ずご一読ください。

にっぽ保育セミナーは、「施設型給付費等に係る処遇改善等加算（区分3）」に係る研修（幼稚園・認定こども園）の実施主体として、47都道府県より実施主体認定を受けております。なお、本セミナーは保育士等キャリアアップ研修ではありませんので、ご注意ください。

下記のご案内は、各セミナーに共通しています。

必ずお読みいただき、ご理解、ご了承いただいたうえで、お申込みをお願いいたします。

1 対象者

本セミナーは、保育所・認定こども園において「副主任保育士」、「職務分野別リーダー」「専門職リーダー」を担う保育者を対象としています。

なお、上記以外の保育者の皆さまもご受講いただけますが、研修内容等をお確かめのうえお申込みください。

2 受講費

- ・会員/非会員については、各セミナーのお申込み時点の入会状況で決定いたします。
- ・受講費は、施設会員/非会員で異なります。

●日本保育協会 会員施設ご所属の方：5,000円（税込み）／1人

●日本保育協会 非会員施設にご所属の方：8,000円（税込み）／1人

3 配信形式

本セミナーはライブ研修（Zoom）で実施いたします。なお、当日ライブ研修にご参加いただけない場合でも、後日見逃し配信（Vimeo）をご視聴いただけます。

※見逃し配信の視聴は、お申込みいただき、期日までにお支払いが完了している受講者に限ります。

※受講前に、必ずインターネット環境と端末の動作確認をお願いいたします。

4 修了要件

本セミナーでは、下記の修了要件を満たした方へ修了証を発行いたします。

- ①事前課題の提出
- ②ライブ研修への参加または、見逃し配信の視聴
- ③事後課題の提出

5 キャンセルについて

受講費お振込み後のキャンセルによるご返金は、承ることができませんので、ご注意ください。

なお、主催者の責に帰すべき事由により研修会の実施が不可能になった場合は、受講費を返金いたします。

6 申込みに関する注意事項

- 本セミナーは、個人単位でのお申込み・受講となります。

施設単位でのお申し込みは受け付けておりません。なお、同園から複数人が受講する際は、おひとりずつのお申し込みが必要です。

また、修了証にはお申込時のお名前が記載されますので、お申込内容をご確認のうえお申し込みください。受講者の変更はできません。

- 申込受付期間は、各セミナーによって異なります。
詳しくは、各セミナーのスケジュールをご確認ください。

※必ず期間内にお申込みください。マナブルのご登録だけではお申込みになりません。

- 支払い期日までにお支払いください。期日を過ぎた場合は、申込キャンセルとなります。

- マナブルご登録の手順は、会員／非会員のマニュアルをご覧ください。
(<https://www.nippo.or.jp/learn/tabid389.html>)

7 視聴に関する注意事項

- 研修会は、インターネットを経由するオンラインでの開催となります。
- ご利用されるパソコン等の端末の設定や、インターネット回線は、必ず事前にご確認ください。
- 公立園からご参加される方で、施設/園からご受講される場合は、事前にインターネット接続をご確認ください。自治体によっては外部接続に制限があり、解除が必要な場合がございます。
- セミナー画面の撮影、録画、録音は厳禁です。
- 回線状況によっては、講義の中断や再接続をして、講義を再開する場合がございますので、予めご了承ください。

8 個人情報の取り扱い

セミナー申込みに関する個人情報につきましては、次の利用目的の範囲内で利用させていただきます。利用に際しましては、個人情報の保護の重要性を十分認識し、細心の注意を払って適切な取り扱いをして参ります。以下の内容にご同意いただいたのちに申込み手続きを行ってください。また、日本保育協会は、本事業の業務上使用するセミナー受講者のお申込み情報や提出物等の個人情報について、日本保育協会が定める「個人情報保護規程」及び「個人情報保護実施要領」に基づき、本事業を遂行します。詳細は、日本保育協会ホームページの「プライバシーポリシー」をご参照ください。

【個人情報の利用目的について】

申込みの際の個人情報(園名、氏名、住所、電話番号、E-mailアドレス等)につきましては、セミナー等の実施・運営(受講状況の確認、予定変更に際してのご連絡)、資料等の提供、ご案内の送付、当協会へのお問い合わせ対応等のセミナー運営上の範囲内で利用します。

よくあるご質問

Q

にっぽ保育セミナーは、「保育士等キャリアアップ研修」になりますか？

A

にっぽ保育セミナーは、保育士等キャリアアップ研修ではありません。
ご確認のうえ、お申し込みください。

Q

マナブルから領収書の発行はできますか？

A

マナブルから領収書の発行はできません。
恐れ入りますが、下記内容を（kensyu@nippo.or.jp）宛にご送付ください。
内容を確認後、PDFにて送付いたします。

- 宛名
- 日付（支払日または発行日のいずれかになります。）
- 受講者氏名
- 送付先メールアドレス
- 電話番号
- 担当者名

Q

施設長でもセミナーの受講はできますか？

A

にっぽ保育セミナーは、保育者の皆さまにご受講いただけるセミナーです。
なお、副主任保育士、専門職リーダー、職務分野別リーダーの方向けの内容となります。ご
了承のうえ、お申し込みください。

Q

園アカウントの作成をせずに研修に参加することはできますか？

A

個人で受講することも可能です。お申込み前にご相談ください。

Q

公立園に所属しています。支払に別途請求書が必要になる場合は、どのよ
うにしたらよろしいですか？

A

公費でのお支払い時、別途請求書が必要な方は、本要綱の14ページに記載の
項目をご入力の上、研修部宛てにメールをお送りください。

Q

事前課題を提出しなかった場合、その後の研修へ参加できませんか？

A

事前課題を提出いただかなくても、その後の研修にはご参加いただけます。
なお、修了証は発行いたしませんので、予めご了承ください。

公費でのお支払いに関するご案内

本案内は、公立園からご参加いただく受講者の方および自治体ご担当者様向けのご案内です。

公費でのお支払いに伴い請求書の発行をご希望の場合は、下記必要事項をご記入のうえ、メール（kensyu@nippo.or.jp）にてご連絡ください。

なお、請求書はPDF形式にてメールで送付いたします。紙での郵送は原則行っておりませんので、あらかじめご了承ください。

【ご連絡いただく内容】

■ 研修名（ライブ研修日）

■ 受講者氏名

■ 所属先園名

■ 請求書宛名

■ 請求書日付

※ 空欄をご希望の場合は、「空欄希望」とご記入ください。

■ お振込み名義

※ お振込み時に使用される名義を正確にご記入ください。

不明な場合は、後日ご連絡いただいても差し支えありません。

■ お振込み予定日

■ お振込み金額

■ ご担当者様（代表者）氏名

■ ご担当者様電話番号

■ メールアドレス

■ お支払い期日

※ 請求書下部に記載いたします。ご希望がない場合は、当会指定の期日を記載いたします。

■ その他連絡事項

※ 請求書原本の郵送をご希望の場合は、送付先住所をご記入ください。

【送付先】Eメール：kensyu@nippo.or.jp

お問い合わせ

社会福祉法人 日本保育協会 研修部
〒102-0083 東京都千代田区麹町1-6-2 麹町一丁目ビル6階

TEL 03-3222-2115（研修部直通）

MAIL kensyu@nippo.or.jp

受付時間 月曜日～金曜日（祝日除く）
9:00～12:00 / 13:00～17:30

日本保育協会 マナブルログインページはこちら

マナブル会員／非会員用のマニュアルは日本保育協会
ホームページよりご覧いただけます。



メールマガジン「にっぽまなびinfo」

研修情報やお申込み締切のリマインドなどをいち早くお届けいたします。
ぜひご登録ください！

